

# 教 養 問 題

平成23年 5 月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

## 注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は全部で40題あり、ページ数は43ページです。
3. 解答時間は 2 時間です。
4. 解答方法は次のとおりです。

例 [No. 1] 日本の首都として、正しいのはどれか。

1. 京都 2. 福岡 3. 東京 4. 大阪 5. 広島

正答は「3. 東京」ですから解答用紙の問題番号の次に並んでいるマーク欄 ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を鉛筆又はシャープペンシルで ● のようにマークして ① ② ● ④ ⑤ とすれば正解になります。

5. 各問題とも、正答は1つだけです。2つ以上マークした場合は誤りとなります。
6. 解答に当たっては、解答用紙に記載された注意をよく読んでください。
7. 計算を要する場合は、この冊子の余白を利用してください。解答用紙は絶対に使ってはいけません。
8. この冊子は持ち帰ることができますが、解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。

〔No. 1〕 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

人間は思い込みの動物である。動物的存在として、形あるものをのみ思い込むのは、その意味で自然である。目に見え、手に触れるもののみが存在する。生存するために存在する。

しかし、動物は、そのような自身のありようにおいて、自身の幸福を問わないであろう。人間のみが、その生存において、自身の幸、不幸を問う。このとき、この理由によって、幸、不幸はそれ自体でひとつの思い込みとなる。形あるものをのみそのように思い込むように、形なきものをも形あるものであるかのように思い込むのだ。これは、その意味で、生存するために存在する動物的習性のなごりとも言えようか。

形なきものをも形あるものであるかのように思い込む、思い込まれるその思い込みのことを、通常は「観念」という。人間は観念的動物である。幸福も不幸も、その意味で観念である。幸福とは何がしか形なきものであるはずだと予感しながら、形なきものを形なきままにさせおくことができず、何がしか形あるものとして捉えては、捉われる。

たとえば、形なきものであるはずの「愛情」を求めようとして、人は、「結婚」や「家庭」という形を求める。

あるいは、形などあるはずもない「自由」を求めようとして、人は、「自立」もしくは「自己実現」という形を求める。

求められるこれらの形は、すべて観念と化した幸福である。人は、観念と化した幸福に捉えられ、追い求め、得られないことの不幸を嘆く。しかし、本来目に見えず手にも触れないところのものが、その手に得られないのは、あるいは当然のことかもしれないのである。

ある観念をそのように思い込み、自らそれに捉われているのは、他でもないその人である。その意味で、人は自ら不幸を作り出すと言える。それなら、自ら作り出されるそのような幸福は、おそらくは、その裏返しに似ている。

(池田晶子「あたりまえなことばかり」による)

1. 人間は、形なきものについて形あるものであるかのように思い込むことができないため、目に見え、手に触れるもののみ思い込むのである。
2. 人間のみが自身の幸、不幸を問うのは、動物的習性のなごりによるものではなく、人間特有の習性によるものである。
3. 人間は、形なきものがあるということを理解できないため、形なきものを形あるものとして捉えるのである。
4. 人が求める「結婚」や「自立」は、観念と化した幸福であり、人は観念と化した幸福に捉えられている。
5. 人は、目に見えず手にも触れないところのものが、その手に得られないことを当然と思っている。

[No. 2] 次の文章で述べられていることとして、最も妥当なのはどれか。

力の支配する世界を変えることはできない。力のある者が強いという事実は存在しつづけるだろう。なぜこの事実を変えることができないか。人生の成功ゲームという競争にはほぼ全員が参加しつづけるかぎり、力の強弱はかならず生じ、そして力のある者が現実的に「勝つ」からである。この競争が人間社会から消滅するとはとても思えない。だけど、「力のある者が勝つ」という「意味」を解体することならできる。

中流というのは、勝ってもいないが、負けてもいない、というレベルのことである。人並みの生活ができていて、という自己評価である。「力のある者が勝つ」という思想を解体するということは、このような価値観を解体するということだ。「負けてもいい」と考えるのではなく、人生や生活の「勝ち負け」というとらえ方じたいを無化するのである。

わたしたちは自分のもっている力、失われゆく力、認めてもらえぬ力で生きていくほかはない。あるいは、もっと力をつけよう、失われゆく力をくいとめよう、それで認められなければしかたがないと覚悟して生きるしかない。これは開きなおりだが、他人にたいしてではなく、自分にたいしての開き直りだ。

「負け犬」や「引かれ者」とは、最初から自分には無理だとあきらめているくせに、人生の価値はそんなところにはないと嘯<sup>うそぶ</sup>いてみたり、おれが本気ならやつらんかイチコロだと虚勢をはってみたり、おなじ価値観を信じていたくせに、到達がむりだとあきらめたたん、どうせ人間は死んでしまうのにバカが無理をして、というように自分をごまかす者のことである。だが自分をごまかせても、他人をごまかすことばできない。ましてや、自分の人生をごまかしつづけるなど、さらにできない。

わたしは「力」じたいは否定しない。むしろ「力」は必要だ。解体されるべき「力」とは、他人を動かし自分を誇示して、それを「勝ち負け」や「成功・失敗」に結びつける「力」である。もちろん、「力」のある者が勝ち、成功することをとめることはできない。かれらがのぼせあがるのもしかたがない。だが「力のある者が勝つ」は「勝つ者こそ力がある」となり、巾着切りのようなこすっからい方法を使っても、なにがなんでも勝てばいいのだという人間を生む。こんな姑息<sup>こそく</sup>な「力」のどこがおもしろいのか。

夢や願望や欲望はだれにでもある。だから一生懸命努力して、人生に「成功」することは無条件にいいことである。けれども「力」の思想を解体するとは、そのことを人生の最大の価値とみなさないことだ。それはただの結果にすぎない。いや、ほんとうをいえば、そんな結果すらどうでもいい。

真実は依然としてこうである。「自分の力」をだしければ、人生に「勝ち負け」はない。それが人生であり、それ以外に人生はありようがないのである。考えてみるがいい。どんなに悔しくても、どんなにみじめでも、これが自分であり、これが自分の人生だと受け入れること以外に、自分も人生もありえない。とするなら、自分のもてる力で生きていく以外にどんな方法があるだろうか。

(勢古浩爾「「自分の力」を信じる思想」による)

1. 人生の成功ゲームという競争を人間社会から消滅させるには、自らゲームの勝者となって現実を変革することでしか達成することができない。
2. 自分は人並みの生活ができていると自己評価することは、自分だけでなく他人をごまかすことでもあるが、自分だけのごまかし続けることはできない。
3. 力のある者が勝つという思想を解体するには、もっと他人に認めてもらおうと努力するのではなく、負けることを受け入れることが必要である。
4. 「負け犬」や「引かれ者」とは、人生の成功を手に入れることを諦めず努力しているが、それを他人に悟られず、諦めたふりをしている人のことである。
5. 人生に成功することは良いことではあるが、結果にとらわれず自分の力を出し切ることができれば、人生に勝ち負けはない。

[No. 3] 次のA～Fを並べかえて一つのまとまった文章にする場合、最も妥当なのはどれか。

- A 学力ということばがよく使われる。脳が単なる知識の集積された百科辞典のようなものではなく、百科辞典をひいて活用させるように、集積された知識をいかに活用するかという、思考力、判断力をいっているのである。
- B すなわち、思いをめぐらし（連想、想像、推理）、考え（思考、工夫）、そして決断する（判断）ということである。これらの一連の精神活動は、私たち人間の脳の新皮質ですばらしく分化発達しているソフトウェアの前頭連合野の働きによるのである。
- C もし、私たちの精神内容や行動に、前頭連合野が関与しないときには、私たちの生活は、その瞬間だけに生きている「精神的その日暮し」になり、未来へ希望をかけることも、将来へ夢を画くこともできなくなり、前向きに生きてゆく姿がなくなってしまう。
- D 考えるということ、そして判断するということは、受けとめた情報に対して、反射的・紋切り型に反応する、いわゆる短絡反应的な精神活動ではない。
- E ソフトウェアの前頭連合野が、ハードウェアの情報処理と運動発現の仕組みを使いこなす活用度である。従って、ハードウェアの優秀さもさることながら、それを使いこなそうとするソフトウェアの活力が学力にほかならない。
- F 設定した問題の解決、たてた目標の実現や達成のために、過去のいろいろな経験や現在えた知識をいろいろ組みあわせながら、新しい心の内容にまとめあげてゆく精神活動である。

(時実利彦「人間であること」による)

1. A - E - D - B - C - F
2. A - F - C - B - E - D
3. D - C - E - A - B - F
4. D - E - B - F - C - A
5. D - F - B - C - A - E

[No. 4] 次の文章の空欄A～Dにあてはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

色の白いは七難かくすと謂う。人間の欠点<sup>おほ</sup>が掩<sup>おほ</sup>い隠されて世の人から好意を得ることが出来る [ A ] の急所は可愛<sup>かわいげ</sup>気であろう。彼奴<sup>あいつ</sup>には至らんところが多いけれど、なにしろ可愛<sup>かわいげ</sup>気があるから大目に見てやれよ、と寛大に許される場合<sup>ほん</sup>が殆どである。これに類する或いはこれに代る [ B ] は他にちょっと考えられない。才能も智恵も努力も業績も身持ちも忠誠も、すべてを引<sup>ひ</sup>く<sup>く</sup>るめたところで、ただ可愛<sup>かわいげ</sup>気があるというだけの奴<sup>かな</sup>には叶<sup>かな</sup>わない。人は実績に基づいてではなく [ A ] によって評価される。女が男を選ぶときの呼吸にどこか似ているのかもしれない。この可愛<sup>かわいげ</sup>気が果して自力で培い得るものかどうか、つまり努力目標になり得るか否かについては確たる見通しが立たない。寧ろ猿真<sup>まね</sup>似は危険であるから自分も可愛<sup>かわいげ</sup>気のある [ A ] になりたいなどと高望みせぬ方がよいとの [ C ] が一般的である。

しかし可愛<sup>かわいげ</sup>気そのものは自作自演できなくとも、その一段下のところを目指すことは可能である。可愛<sup>かわいげ</sup>気の次に人から好まれる素質、それは、律気、である。秀吉は可愛<sup>かわいげ</sup>気、家康は律気、それを以て天下の人心<sup>しゅうらん</sup>を収攬した。律気なら努めて達し得るであろう。律気を磨きあげれば殆ど可愛<sup>かわいげ</sup>気に近づくのである。そのため有効な近道は可愛<sup>かわいげ</sup>気のある人物に近づき誼<sup>よし</sup>を通ずる手筈<sup>てはず</sup>である。好意を以て交際<sup>つきあ</sup>っている友人の癖はなんとなく影響する。いわんや積極的に学ぼうと努めるなら、幾分なりとも得るところがあろう。こうして [ D ] 段階の可愛<sup>かわいげ</sup>気が身につくことは可能なのである。

(谷沢永一「人間通」による)

- |    | A  | B  | C  | D     |
|----|----|----|----|-------|
| 1. | 態度 | 長所 | 自戒 | 最終    |
| 2. | 態度 | 方法 | 非難 | 最終    |
| 3. | 性格 | 長所 | 自戒 | アマチュア |
| 4. | 性格 | 長所 | 非難 | 最終    |
| 5. | 性格 | 方法 | 非難 | アマチュア |

[No. 5] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

Men first walked on the moon during the summer of 1969, when I was eight years old. I knew then that pretty much anything was possible. It was as if all of us, all over the world, had been given permission to dream big dreams.

I was at camp that summer, and after the lunar module\* landed, all of us were brought to the main farm house, where a television was set up. The astronauts\* were taking a long time getting organized before they could climb down the ladder and walk on the lunar surface. I understood. They had a lot of gear, a lot of details to attend to. I was patient.

But the people running the camp kept looking at their watches. It was already after eleven. Eventually, while smart decisions were being made on the moon, a dumb\* one was made here on Earth. It had gotten too late. All of us kids were sent back to our tents to go to sleep.

I was completely peeved\* at the camp directors. The thought in my head was this: "My species has gotten off of our planet and landed in a new world for the first time, and you people think bedtime matters?"

But when I got home a few weeks later, I learned that my dad had taken a photo of our TV set the second Neil Armstrong set foot on the moon. He had preserved the moment for me, knowing it could help trigger big dreams. We still have that photo in a scrapbook.

(Randy Pausch with Jeffrey Zaslow 「The LAST LECTURE」による)

\* lunar module…… 月着陸船      \* astronaut…… 宇宙飛行士

\* dumb…… ばかな      \* peeve…… 怒らせる



1. 私は、人類が初めて月面を歩いたとき8歳だったので、まだ人生に大きな夢をもっていなかった。
2. 私たちは、月着陸船が月面に到着するとき、農家から借りてきたテレビの前に集められた。
3. 私は、宇宙飛行士がはしごを降りてこないのに、何が起きているのかわからず、いらいらして待った。
4. 私たちは、宇宙飛行士が月に降りる瞬間を見ることなく、テントに戻って寝かされた。
5. 私は、宇宙飛行士が月面に立ったときのテレビ画面を写真に撮ってくれるように父に頼んだ。

[No. 6] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

The bleachers\* were only half filled with spectators, most of them young parents eager to watch their kids take a turn at bat. The children on the field were dressed in crisp white uniforms and dark blue caps, far different from the boys who'd played years before. We'd had no uniforms in those days, no elaborate equipment.

Watching the parents cheer and clap\*, I remembered that my father had rarely come to watch Archie play. Exhausted from working on a road crew or hauling pulpwood, he'd usually flopped onto the sofa, then fallen into a fitful\*, muttering sleep.

And yet there were times when he'd actually tried to fulfill some part of his fatherhood. He'd taught us both to drive, though impatiently, barking harshly each time we swerved\* into the dirt siding. He'd tried to teach us to fly-fish as well, grumbling\* at how poorly we did it but persisting in the effort until our incompetence finally overwhelmed him and he gave up, yanking\* the poles from our hands and stomping\* off toward the car.

(Thomas H. Cook 「INTO THE WEB」による)

- \* bleacher…… 屋根なしの観覧席
- \* clap…… 拍手する
- \* fitful…… 発作的な
- \* swerve…… それる
- \* grumble…… 不平を言う
- \* yank…… 引っばる
- \* stomp…… 足を踏み鳴らして歩く

1. 観覧席は満員で、観客の半分は自分の子どもが打席に立つのを待ちかまえている若い親たちで、残りの半分は一般の観客だった。
2. 私たちが子どもの頃は、ユニフォームの色は白、帽子の色はダークブルーで、意外と立派な道具も揃っていた。
3. 親たちが声援を送るのを見て、私は、父がアーチーの試合をいつも見に来てくれていたことを思い出した。
4. 仕事からの帰宅後、父は、ソファにどさりと座り、いつも幸福そうな笑顔を見せたまま、静かに眠りにおちた。
5. 父は私たちにフライフィッシングを教えたが、私たちの無能力さに閉口し、途中で教えることを諦めてしまった。

[No. 7] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

Just after 3:00 P.M. a dial tone came onto Larson's phone line. He clicked the receiver a few times, trying to get the party line back; he couldn't. Apparently whatever had gone wrong in the telephone computer had been fixed; the party line was no more.

Larson sat around the house for a while. He kept thinking about what he had just been a part of. He wasn't sure why he had liked it so much; maybe it was because, last summer, he had gone to his high school graduating class's ten-year reunion\* and had been so disappointed. He couldn't really put his finger on what it was about the reunion. It had just seemed to him that everyone had...averaged out. The jocks\* were in the same businesses that the nerds\* were. Everyone had grown up.

On the phone today, though...no one had grown up yet. Larson had felt, for a few strange hours, that he wasn't a working man taking his two days off between shifts; this was the *weekend*, just like in high school, and he was like everyone else—looking for action, looking for something to do.

On an impulse, he called the number he had written down—the number someone had shouted out over the party line. A young man answered; when Larson asked if the young man had been a part of the conversation, the young man acted defensive, as if he would get in trouble if he admitted it. But finally he said yes, he had been on the line; Larson asked if the gathering at River Road and Higgins was still on, and the boy said he thought it was.

(Bob Greene 「CHEESEBURGERS」による)

\* reunion・・・同窓会      \* jock・・・運動選手

\* nerd・・・趣味や研究にばかり熱中していて社会性のない人

1. ラーソンは、しばらくの間、家でぶらぶら過ごし、自分がこれから何をしたらよいかを考え続けていた。
2. ラーソンがあんなにも楽しい思いをした原因は明らかでなかったが、10年ぶりの同窓会に参加し、大きな充足感を得たことは確かであった。
3. 同窓会では、皆が大人になっていて、話が盛り上がり、皆で共同事業を立ち上げることになった。
4. 数時間にも及ぶ奇妙な電話をするため、ラーソンは忙しい合間をぬって、週末にわざわざ2日間の休暇をとった。
5. 若い男は、ラーソンから会話に参加していたかどうかを尋ねられ、それを認めたらトラブルに巻き込まれるのではないかと、警戒した態度をとった。

[No. 8] 次の英文の中で述べられていることと一致するものとして、最も妥当なのはどれか。

In any thinking process there are moments when everything is going good and you've got wonderful ideas. Teaching is an interruption\*, and so it's the greatest pain in the neck in the world. And then there are the *longer* periods of time when not much is coming to you. You're not getting any ideas, and if you're doing nothing at all, it drives you nuts! You can't even say "I'm teaching my class."

If you're teaching a class, you can think about the elementary things that you know very well. These things are kind of fun and delightful. It doesn't do any harm to think them over again. Is there a better way to present them? Are there any new problems associated with them? Are there any new thoughts you can make about them? The elementary things are *easy* to think about; if you can't think of a new thought, no harm done; what you thought about it before is good enough for the class. If you *do* think of something new, you're rather pleased that you have a new way of looking at it.

The questions of the students are often the source of new research. They often ask profound questions that I've thought about at times and then given up on, so to speak, for a while. It wouldn't do me any harm to think about them again and see if I can go any further now. The students may not be able to see the thing I want to answer, or the subtleties\* I want to think about, but they *remind* me of a problem by asking questions in the neighborhood of that problem. It's not so easy to remind *yourself* of these things.

So I find that teaching and the students keep life going, and I would *never* accept any position in which somebody has invented a happy situation for me where I don't have to teach. Never.

(Richard P. Feynman [“SURELY YOU'RE JOKING, MR. FEYNMAN!”]による)

\* interruption…… 妨げ      \* subtlety…… 微妙な点

1. 素晴らしい考えが浮かびすべてが着々と進んでいるとき、教えることは思考過程の妨げになるが、教えることでいらいらすることはない。
2. 長い間何も良い考えが浮かばず、何も取り組むことができなかつたとしても、平常心でいることができる。
3. 自分が良く知っている初歩的なことを何度も考え直すことは、時間を無駄にすることになり合理的とはいえない。
4. 自分で以前に考えて諦めていた問題について、もう一度考え直し、もう一步踏み出せないか試してみるのは、自分にとって決して悪いことではない。
5. 学生に教えることは私の生きがいであるが、年をとって自分の授業を行うことは体力的に難しい。

[No. 9] A社、B社、C社の3社による合同採用説明会に参加した学生75人について、その後、採用の内定状況を調べたところ、次のア～オのことが分かった。

ア A社から内定を受けた学生はB社から内定を受けていない。

イ A社から内定を受けた学生はC社からも内定を受けた。

ウ A社から内定を受けていない学生は45人である。

エ B社から内定を受けた学生は20人である。

オ B社、C社のいずれの会社からも内定を受けていない学生は15人である。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

1. A社から内定を受けていないが、C社から内定を受けた学生は5人である。
2. B社とC社の両社から内定を受けた学生は15人である。
3. A社、B社、C社のいずれの会社からも内定を受けていない学生は10人である。
4. B社から内定を受けていないが、C社から内定を受けた学生は30人である。
5. A社、B社のいずれの会社からも内定を受けていない学生は25人である。



[No. 10] A～Eの5種類のカードを用いて2人で行うカードゲームがある。ゲームは、5種類のカードを2人がそれぞれ持ち、同時にカードを1枚ずつ出し合って、各カード間の強弱の関係により勝負を決めるものである。これらのカードの関係について、次のア～エのことが分かっている。

ア AはCに強く、CはDに強い。

イ Bは3種類のカードに強く、そのうちの2種類はDが強いカードと同じである。

ウ A、C、Dはいずれも2種類のカードに強い。

エ EはBに弱い。

以上から判断して、5種類のカードの関係として、正しいのはどれか。ただし、引き分けとなるのは、同じ種類のカードを出し合った場合のみである。

1. AはDに強い。
2. BはAに弱い。
3. CはBに弱い。
4. DはEに強い。
5. EはCに弱い。

[No. 11] 100から999までの3桁の整数の中から、1つの整数を無作為に選んだとき、選んだ整数の各位くわいの数字の中に同じ数字が2つ以上含まれる確率として、正しいのはどれか。

1.  $\frac{1}{5}$

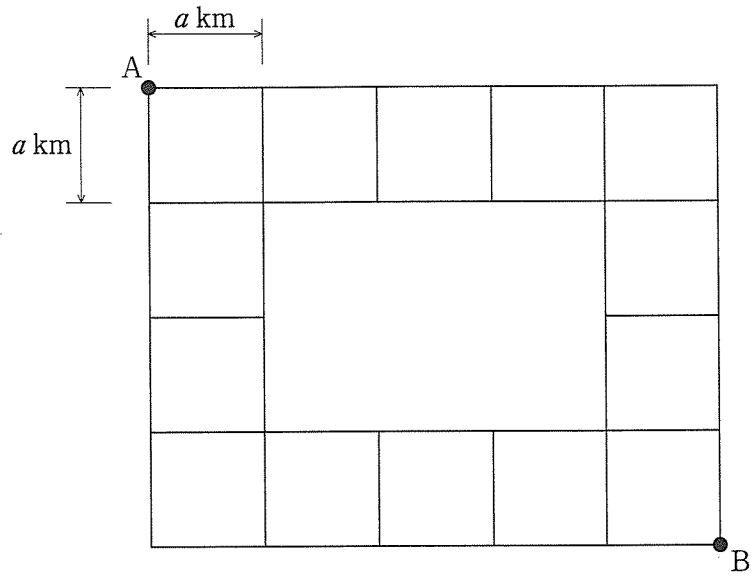
2.  $\frac{1}{10}$

3.  $\frac{7}{25}$

4.  $\frac{9}{25}$

5.  $\frac{11}{25}$

[No. 12] 下図のように、平らな土地が道路により一辺  $a$  km の正方形に区画されているとき、道路を通過して地点Aから地点Bまでを最短距離で結ぶ経路の数として、正しいのはどれか。

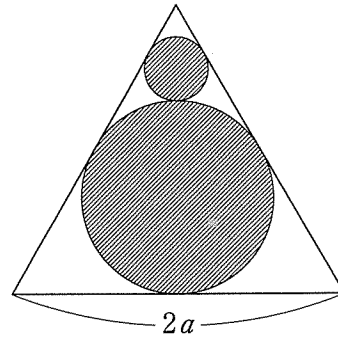


1. 36
2. 38
3. 40
4. 42
5. 44

[No. 13] 5 km 離れた 2 地点 A、B 間を同じ経路で、兄はオートバイで、弟は自転車でそれぞれ走って一往復することになり、13時に弟が地点 A を出発した。その 32分後に兄が地点 A を出発し、地点 B の手前 1 km の地点で弟を追い越した。その後、復路を走る兄が弟とすれ違う時刻として、正しいのはどれか。ただし、兄弟が走る速さはそれぞれ一定であり、兄は弟の 3 倍の速さで走った。

1. 13時44分
2. 13時54分
3. 14時04分
4. 14時14分
5. 14時24分

[No. 14] 右図のように、大きい円が一边の長さ  $2a$  の正三角形に内接し、小さい円が正三角形の二辺と大きい円とに接しているとき、大きい円と小さい円の面積の計として、正しいのはどれか。



1.  $\frac{5}{18} \pi a^2$
2.  $\frac{5}{27} \pi a^2$
3.  $\frac{10}{27} \pi a^2$
4.  $\frac{5}{54} \pi a^2$
5.  $\frac{25}{54} \pi a^2$

[No. 15] ある施設に設置されたタンクには、常に一定の割合で地下水が流入しており、このタンクにポンプを設置して排水すると、3台同時に使用したときは21分、4台同時に使用したときは15分でそれぞれタンクが空となる。この場合、このタンクを7分で空にするために必要なポンプの台数として、正しいのはどれか。ただし、排水開始前にタンクに入っていた水量はいずれも等しく、ポンプの毎分の排水量はすべて等しくかつ一定である。

1. 6台
2. 7台
3. 8台
4. 9台
5. 10台

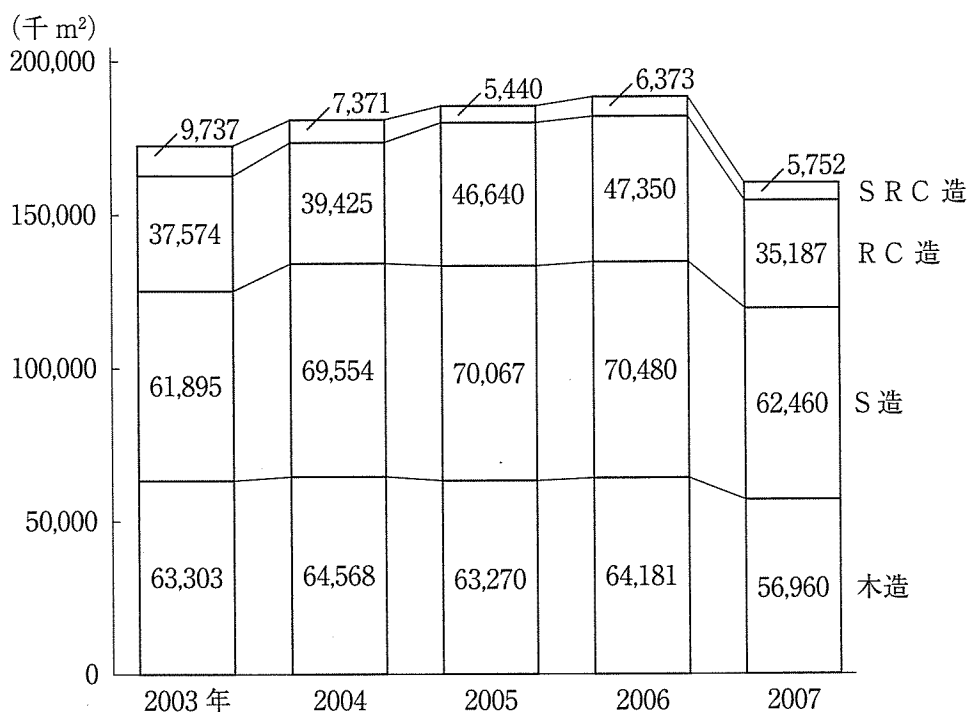
[No. 16] 下図は、1～81の数字を一定の規則に従ってマス目に埋めていく途中の状態を表したものである。この規則に従って残りのマス目に数字を埋めていくとき、図中のAのマス目を埋める数字として、妥当なのはどれか。

				28				
				35			44	
	13	14	3	4	5	48	49	
	10	15	2	1	6	47	46	
	17	16	9	8	7	54	53	
							58	
			A					
					70			

1. 65
2. 68
3. 71
4. 74
5. 77

[No. 17] 次の図から正しくいえるのはどれか。

構造別の着工建築物の床面積の推移

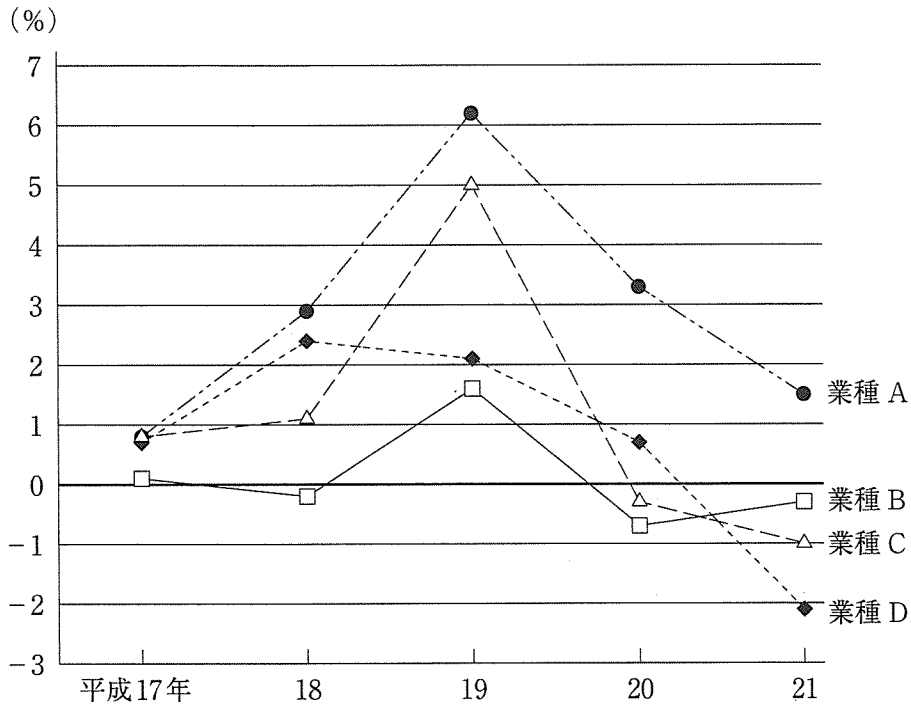


- 2003年における構造別の床面積をそれぞれ100としたとき、2005年における構造別の床面積の指数が120を上回っているのはS造及びRC造である。
- 2003年から2006年までの各年についてみると、木造の床面積に対するS RC造の床面積の比率は、いずれの年も0.12を下回っている。
- 2004年における床面積の対前年増加率を構造別にみると、最も大きいのは木造であり、最も小さいのはS RC造である。
- 2004年から2007年までについてみると、各年の着工建築物の床面積の合計に占めるRC造の床面積の割合は、いずれの年も20%を上回っている。
- 2005年から2007年までの3か年の床面積の累計を構造別にみると、S造はRC造を80,000千m<sup>2</sup>以上、上回っている。



[No. 18] 次の図から正しくいえるのはどれか。

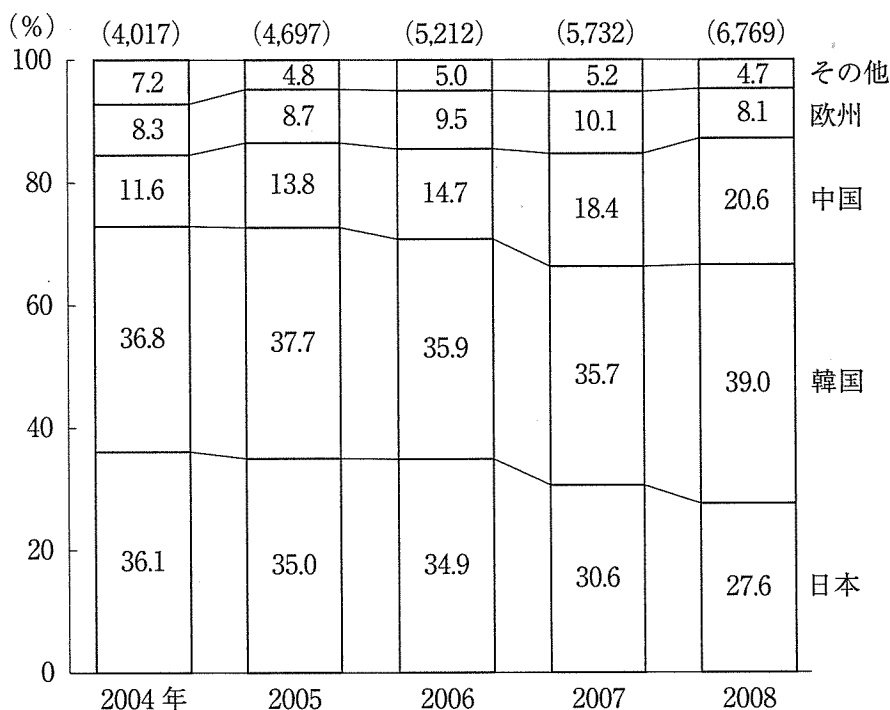
外食産業における業種A～Dの売上額の対前年増加率の推移



- 平成17年から20年までの各年についてみると、業種Dの売上額に対する業種Bの売上額の比率は、いずれの年も前年に比べて減少している。
- 平成17年における業種Dの売上額を100としたとき、21年における業種Dの売上額の指数は105を上回っている。
- 平成18年から20年までの各年についてみると、業種Cの売上額が前年に比べて増加した年は、いずれの年も業種Bの売上額が前年に比べて増加している。
- 平成18年から21年までのうち、業種Aの売上額が最も多いのは19年であり、次に多いのは20年である。
- 平成21年における業種A～Dの売上額についてみると、いずれの業種も19年の売上額に比べて減少している。

[No. 19] 次の図から正しくいえるのはどれか。

新造船建造量の国・地域別構成比の推移



(注) ( ) 内の数値は、新造船建造量の合計 (単位：万総トン) を示す。

1. 2004年から2006年までの3か年における欧州の1年当たりの平均新造船建造量は、400万総トンを下回っている。
2. 2005年から2007年までの中国の新造船建造量の3か年の累計は、2,400万総トンを上回っている。
3. 2005年から2008年までのうち、日本の新造船建造量が最も多いのは2005年であり、最も少ないのは2008年である。
4. 2006年における韓国と欧州の新造船建造量の計を100としたとき、2008年における韓国と欧州の新造船建造量の計の指数は130を下回っている。
5. 2007年についてみると、日本の新造船建造量は、中国の新造船建造量を720万総トン以上、上回っている。

[No. 20] 次の図表から正しくいえるのはどれか。

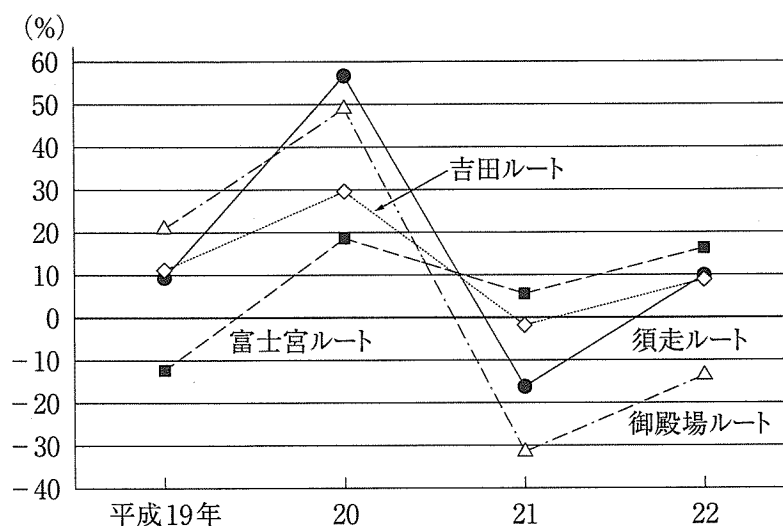
### 富士山登山者数の状況

登山道別登山者数（平成18年）

（単位：人）

登山道	吉田ルート	富士宮ルート	須走ルート	御殿場ルート	合計
登山者数	119,631	61,611	30,536	9,232	221,010

登山道別登山者数の対前年増加率の推移



- 平成18年における御殿場ルートの登山者数を100としたとき、21年及び22年の各年における御殿場ルートの登山者数の指数は、いずれも90を下回っている。
- 平成18年から22年までのうち、吉田ルートの登山者数が最も多いのは20年であり、最も少ないのは21年である。
- 平成19年から22年までの各年についてみると、富士宮ルートの登山者数が前年に比べて増加した年は、いずれの年も須走ルートの登山者数が前年に比べて増加している。
- 平成20年における須走ルートの登山者数に対する御殿場ルートの登山者数の比率は、18年における須走ルートの登山者数に対する御殿場ルートの登山者数の比率を下回っている。
- 平成20年における吉田ルートと富士宮ルートの登山者数の差は、10万人を上回っている。

[No. 21] 図 I に示す A ~ E の図形は、一辺が  $a$  の正方形を組み合わせたものである。これら 5 つの図形のうち、3 つの図形をすき間なく、かつ、重ねることなく並べて、図 II に示す長辺  $7a$ 、短辺  $5a$  の長方形における斜線部分をすべて埋めるとき、必要でない図形の組合せとして、正しいのはどれか。

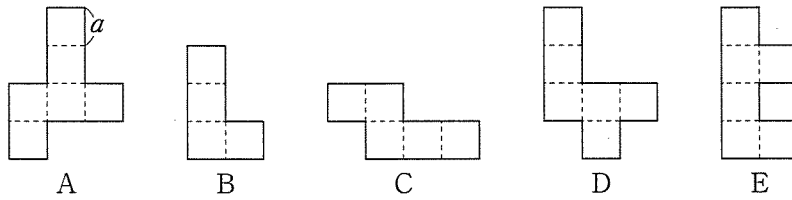


図 I

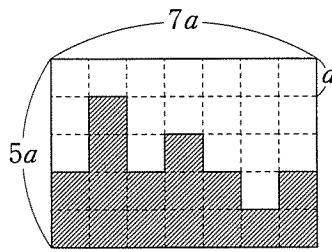
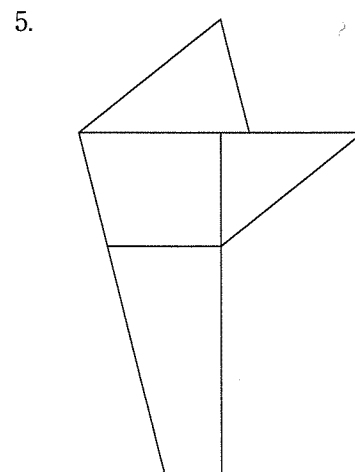
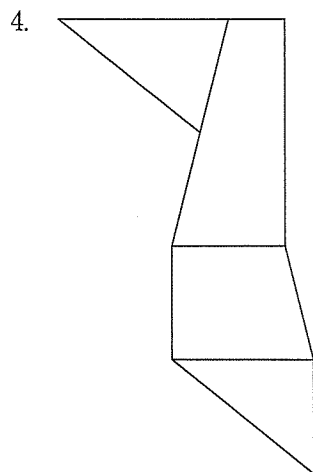
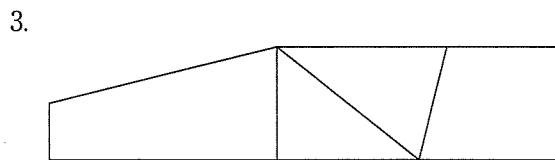
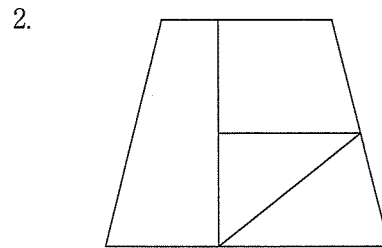
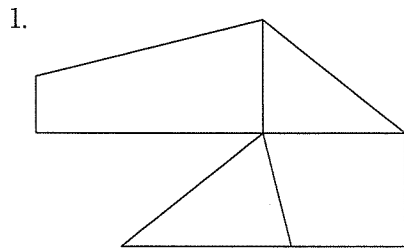
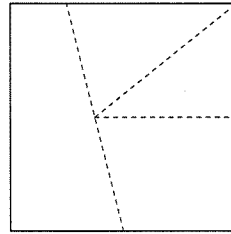


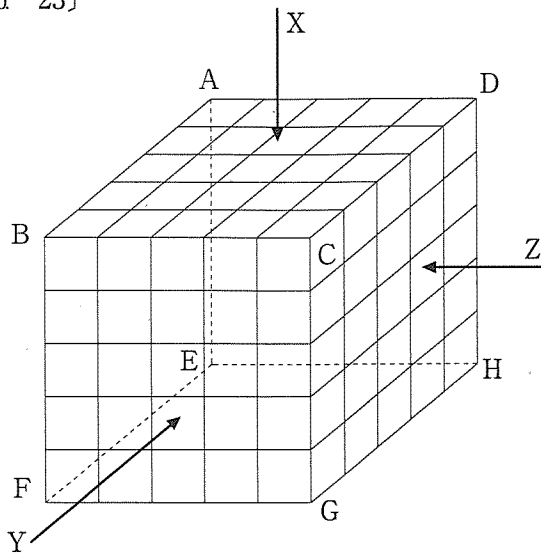
図 II

1. A、B
2. A、E
3. B、D
4. C、D
5. C、E

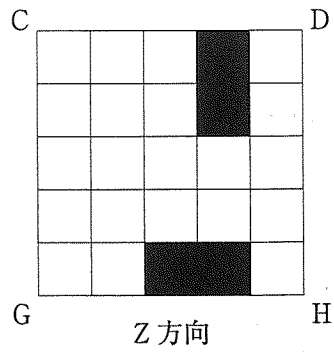
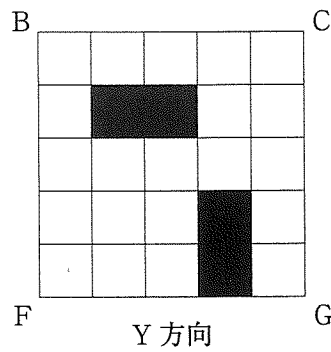
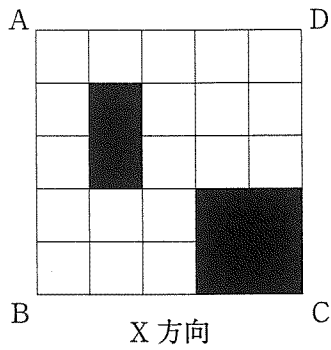
[No. 22] 正方形の折り紙を右図のような破線で切つてできた4つの紙片を、裏返すことなく移動、回転させて組み合わせた図形として、妥当なのはどれか。



[No. 23]

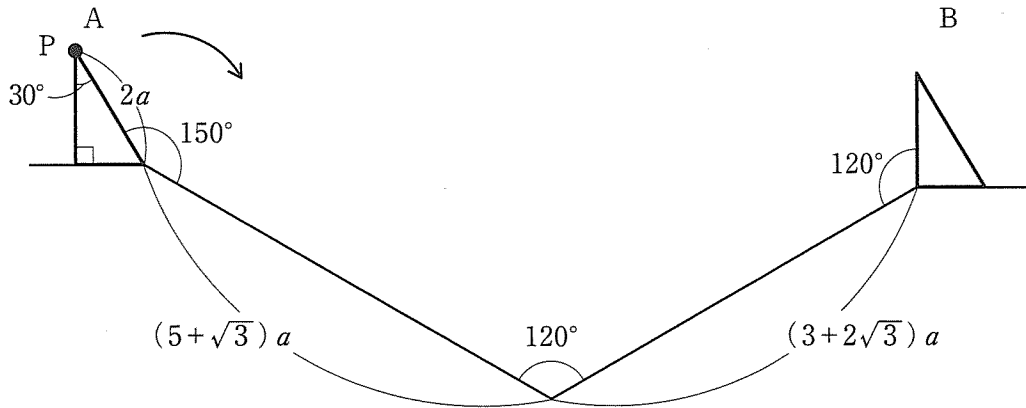


左図のように、125個の同じ大きさの小さい立方体をすき間なく積み重ねた立体がある。この立体をX、Y、Zの3方向からみて、下図に示す黒く塗りつぶした部分をその面に垂直な方向にそれぞれその面の反対側までくり抜いたとき、残された立体を構成する小さい立方体の個数として、正しいのはどれか。ただし、立体は、くり抜いても崩れないものとする。



1. 65個
2. 66個
3. 67個
4. 68個
5. 69個

[No. 24] 下図のように、斜辺の長さ  $2a$  の直角三角形が、A の位置から B の位置まで線上を滑ることなく矢印の方向に回転するとき、頂点 P が描く軌跡の長さとして、正しいのはどれか。ただし、円周率は  $\pi$  とする。



1.  $(\frac{13}{6} + \frac{5\sqrt{3}}{6}) \pi a$
2.  $(\frac{5}{3} + 2\sqrt{3}) \pi a$
3.  $(\frac{13}{3} + \frac{5\sqrt{3}}{3}) \pi a$
4.  $(\frac{17}{3} + \frac{11\sqrt{3}}{6}) \pi a$
5.  $(\frac{14}{3} + 2\sqrt{3}) \pi a$

[No. 25] 19世紀後半から20世紀前半にかけての中国での出来事に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. アヘン戦争は、イギリスからの輸入の急増に苦しむ清が、外貨獲得手段としていたアヘンの取引をイギリスに妨害されたことから始まった。
2. アロー戦争は、イギリス船籍の乗組員が海賊容疑で逮捕されたことから始まり、この戦争に敗れた清は南京条約により香港島を割譲した。
3. 太平天国の乱では、洪秀全を指導者とする太平天国が、「扶清滅洋」を掲げて鉄道や教会を破壊したが、ロシアを中心とする連合軍により鎮圧された。
4. 義和団事件では、宗教結社の義和団が、「滅満興漢」を掲げて儒教を攻撃する活動を行ったが、<sup>そう</sup>曾国藩らの郷勇により鎮圧された。
5. <sup>しんがい</sup>辛亥革命は、四川における暴動をきっかけとして、武昌で軍隊が蜂起して起き、革命派は孫文を臨時大総統に選出して中華民国が成立した。

[No. 26] ラテンアメリカに関する記述として、妥当なのはどれか。

1. ボリビアの首都ラパスは、ギアナ高地に位置し、高山気候があらわれる代表的な都市である。
2. アマゾン川は、チリを源流としブラジルを流れる、世界最大の流域面積をもつ河川である。
3. アルゼンチンに広がる大草原はセルバとよばれ、小麦、トウモロコシ、アルファルファの栽培が盛んで、牛や羊が飼育されている。
4. ラテンアメリカには、大土地所有制による大農園があり、ブラジルではファゼンダ、アルゼンチンではエスタンシアとよばれている。
5. ラテンアメリカには鉱産資源の産地が集中しており、チリは銅鉱と鉄鉱の生産量が世界第1位である。



〔No. 27〕 わが国の作家に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 永井荷風は、耽美派の作家の一人であり、彼の作品には、「刺青」や「春琴抄」がある。
2. 志賀直哉は、白樺派の作家の一人であり、彼の作品には、「生れ出づる悩み」や「或る女」がある。
3. 井伏鱒二は、新興芸術派の作家の一人であり、彼の作品には、「山椒魚」や「黒い雨」がある。
4. 川端康成は、新感覚派の作家の一人であり、彼の作品には、「氷壁」や「あすなろ物語」がある。
5. 太宰治は、新戯作派の作家の一人であり、彼の作品には、「墮落論」や「風博士」がある。

[No. 28] 憲法に定める法の下での平等に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 法の下での平等の意味は、立法府が国民を不平等に取り扱う内容の法を制定してはならないということであり、立法府の制定した法を行政府が平等に適用しなければならないということではない。
2. 憲法は、人種による差別を禁止しており、外国人にも法の下での平等が適用されるため、外国人であることを理由として、外国人の人権に制約を加えることはいかなる場合も許されない。
3. 労働条件に性別で差を設けることは、合理的差別として法の下での平等に反せず、定年に性別で差を設けることは違法ではない。
4. 最高裁判所は、尊属殺重罰規定について、尊属殺の法定刑を死刑又は無期懲役刑に限っていることが、立法目的達成手段として不合理であり、法の下での平等に反するため違憲であるとした。
5. 最高裁判所は、企業が、特定の思想、信条を有する者をそのことを理由として雇用を拒むことは、法の下での平等に反するため違法であるとした。

〔No. 29〕 わが国の刑事裁判に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 刑事裁判の当事者は検察官及び被告人であり、犯罪の被害者が刑事裁判へ参加することは、被告人の権利保障に反するためいかなる場合も認められていない。
2. 証拠の価値判断には、裁判官の自由な判断に任せる自由心証主義ではなく、証拠の証明力をあらかじめ法律で定める法定証拠主義が採用されている。
3. 被告人に不利益な唯一の証拠が本人の自白である場合、その自白が被告人自ら自主的に行ったものであれば、有罪とすることができる。
4. 再審は、判決が確定した後、有罪の言渡を受けた者の利益のために行われるものであり、有罪の言渡を受けた者の不利益となる場合は行うことができない。
5. 検察審査会は、検察官が行った起訴処分及び不起訴処分の当否を審査するが、検察審査会の議決には拘束力はない。

[No. 30] 次に掲げる内閣A～Eとその内閣が行った外交政策ア～オの組合せとして、妥当なのはどれか。

- A 岸信介内閣
- B 小泉純一郎内閣
- C 佐藤栄作内閣
- D 田中角栄内閣
- E 鳩山一郎内閣

- ア 沖縄返還協定の調印
- イ ソ連との国交回復
- ウ 日米新安保条約の調印
- エ 日中国交正常化
- オ 日朝平壤宣言への署名

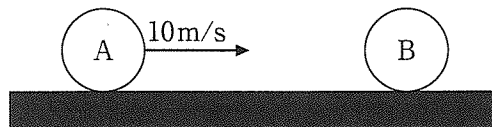
- 1. A－ウ、C－ア
- 2. A－エ、D－ア
- 3. B－エ、D－イ
- 4. B－オ、E－ウ
- 5. C－イ、E－オ

〔No. 31〕 金融に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 信用創造とは、銀行が受け入れた預金の何倍もの預金を創出する仕組みのことであり、信用創造の大きさは利子率の高低によって決まる。
2. 管理通貨制度とは、中央銀行の保有する金や銀の保有量に応じて、中央銀行が通貨発行量を管理する制度である。
3. 金融とは、資金を融通することをいい、借り手が金融機関から資金を借り入れる方式のことを間接金融という。
4. 長期金融市場とは、1年以上の長期資金が取引される金融市場であり、長期金融市場にはコール市場や手形売買市場がある。
5. 公開市場操作とは、日本銀行が行う金融政策の一つであり、日本銀行が市中金融機関に対して資金を貸し出すときの金利を上下させることをいう。

[No. 32] 下図のように、滑らかな水平面上において速さ10m/sで直線運動している質量  $M$  の小球Aと、その同一直線上の前方に静止している質量  $M$  の小球Bとがある。小球Aが小球Bに衝突したとき、衝突直後の小球A及び小球Bの速さの組合せとして、正しいのはどれか。ただし、2つの小球の大きさは無視し、はねかえり係数\*は0.4とする。

\*はねかえり係数……同一直線上の2つの物体の衝突における、衝突前の近づく相対的な速さに対する衝突後の遠ざかる相対的な速さの比



- |    | 小球A   | 小球B   |
|----|-------|-------|
| 1. | 3 m/s | 7 m/s |
| 2. | 4 m/s | 6 m/s |
| 3. | 5 m/s | 5 m/s |
| 4. | 6 m/s | 4 m/s |
| 5. | 7 m/s | 3 m/s |

[No. 33] 次のA～Eのうち、物質の変化又は反応に関する記述として、妥当なもの  
の組合せはどれか。

- A 夜空に打ち上げた花火が様々な色を示すのは、炎色反応によるものであり、アルカリ金属やアルカリ土類金属などの塩が炎から熱エネルギーを得ることで起こる。
- B 水に濡れた衣服を着ていて体が冷えるのは、昇華によるものであり、液体が気体に変化するときに周囲から熱を奪うことで起こる。
- C マンガン乾電池から電気を取り出すことができるのは、酸化還元反応によるものであり、電極が電解質溶液との間で電子の授受を行う現象を利用している。
- D 包装の中にシリカゲルを入れることで湿気による食品の劣化を防ぐことができるのは、脱水作用によるものであり、シリカゲルが周囲の空気中の水素と酸素を取り出し、水として奪う現象を利用している。
- E 衣類ケースに入れたナフタレンを主成分にした防虫剤が時間の経過とともに小さくなるのは、潮解によるものであり、ナフタレンが空気中の水分を吸収、溶解することで起こる。

- 1. A、C
- 2. A、D
- 3. B、C
- 4. B、E
- 5. D、E

[No. 34] ヒトの肝臓又は腎臓<sup>じん</sup>に関する記述として、妥当なのはどれか。

1. 肝臓は、胃や小腸の下部にあり、円錐形<sup>すい</sup>の握りこぶし程度の大きさで、身体の中では腎臓に次いで重い臓器である。
2. 肝臓は、グリコーゲンをブドウ糖として蓄え、必要に応じて、蓄えたブドウ糖を再びグリコーゲンに変えて血液中に送り出すはたらきをしている。
3. 肝臓は、タンパク質の分解により生じた有害なアンモニアを、害の少ない尿素に変えるはたらきをしている。
4. 腎臓は、腰の上部の背骨の両側に1対あり、左右を合わせると身体の中では最も大きく、最も重い臓器である。
5. 腎臓は、送られてきた血液中の尿素をこし取り、尿として膀胱<sup>ぼうこう</sup>へ送るとともに、血液中のその他の老廃物もこし取り、大腸へ送るはたらきをしている。



[No. 35] 地球上の北緯 $35^\circ$ 、東経 $139^\circ$ 、高度  $0\text{ m}$  の地点における、夏至の日及び冬至の日の太陽の南中高度の組合せとして、妥当なのはどれか。

	夏至の日	冬至の日
1.	$80.6^\circ$	$33.8^\circ$
2.	$78.4^\circ$	$31.6^\circ$
3.	$74.4^\circ$	$27.6^\circ$
4.	$72.4^\circ$	$25.6^\circ$
5.	$66.6^\circ$	$23.4^\circ$

[No. 36] 昨年6月に観光庁が発表した「観光白書」の内容に関する記述として、  
妥当なのはどれか。

1. 平成21年の休暇日数と宿泊旅行の宿泊数との関係についてみると、取得した  
休暇を宿泊旅行に使う割合は、日本、韓国、フランスのいずれの国も5割程度  
であるとした。
2. 宿泊旅行を増やすために必要な仕組みに関する回答についてみると、日本で  
は「家族旅行の費用支援」が最も多く、「連続休暇を取りやすくする制度」を  
上回ったとした。
3. 平成21年の子供との家族旅行の回数は、日本では中学生、高校生の子供との  
家族旅行の回数が少なく、フランス・韓国の約半分の水準となっているとした。
4. 平成21年の訪日外国人旅行者数は、新型インフルエンザの影響を受けること  
なく、ビジット・ジャパン・キャンペーンにおいて重点市場として定められた  
すべての国で増加しているとした。
5. 国際会議の誘致・開催をめぐる動きでは、平成20年に日本は国際会議開催件  
数でシンガポールを抜き、アジア最大の国際会議の開催国になったとした。

[No. 37] 昨年8月に発効したクラスター爆弾禁止条約に関する記述として、妥当  
なのはどれか。

1. この条約は、ノルウェーなど有志国とNGOの主導により交渉が開始され、  
採択に至ったものであり、この交渉過程は「オスロ・プロセス」とよばれている。
2. この条約は、クラスター爆弾の使用、生産等の禁止を目的としているが、わ  
が国はクラスター爆弾を保有していないため、この条約を締結していない。
3. この条約には、クラスター爆弾の主要な保有国のうち中国とロシアは署名し  
ていないが、アメリカは条約発効当初からこの条約の締約国となっている。
4. この条約には、貯蔵されているクラスター爆弾の廃棄義務が規定されている  
が、不発弾の廃棄については、多額の費用がかかるため、規定されていない。
5. この条約は、締約国がクラスター爆弾を保有する非締約国との間で、一定の  
範囲であっても軍事的な協力や軍事行動を行うことを認めていない。

[No. 38] 昨年9月に経営破綻した日本振興銀行に対し発動されたペイオフに関する記述として、妥当なのはどれか。

1. ペイオフは昭和46年の預金保険法制定と同時に導入され、日本振興銀行へのペイオフ発動は、平成15年に経営破綻した足利銀行に次いで、国内では第2例目の発動であった。
2. 日本振興銀行は、中小企業を支援する理念を掲げて開業された銀行で、決済用預金のみを取り扱う金融機関であった。
3. 日本振興銀行の経営状況は、平成22年3月期決算は黒字であり、経営破綻するまでは、業務運営を行う上で重大な問題はなく、金融庁による行政処分を受けることはなかった。
4. 金融庁は、経営破綻した日本振興銀行を代表して業務執行を行わせるため、預金保険法に基づき、預金保険機構を金融整理管財人として選任した。
5. 日本振興銀行の業務停止後、本店で営業が再開されたのは、経営破綻から3か月以上が経過した平成23年1月であった。

[No. 39] 昨年11月に閣議決定された包括的経済連携に関する基本方針についての記述として、妥当なのはどれか。

1. 広域経済連携については、センシティブ品目について配慮を行いつつ、すべての品目を自由化交渉の対象とするとした。
2. アジア太平洋地域では、環太平洋パートナーシップ協定（TPP）を経済連携の中心と位置付けるため、経済連携協定（EPA）の交渉には応じないこととした。
3. 環太平洋パートナーシップ協定（TPP）については、交渉への参加を表明するとともに、国内の環境整備を早急に進めるとした。
4. アジア太平洋地域における経済連携に重点をおくとし、EUとの経済連携については、アジア太平洋地域における取組の進捗状況を見極めた後に連携の交渉に入るとした。
5. 看護師や介護福祉士等の海外からの人の移動については、言語の習得や異文化への順応等の問題が顕在化してきたため、当面、受入れを中止するとした。

[No. 40] 本年3月に発生した東日本大震災への政府の対応に関する記述として、  
妥当なのはどれか。

1. 政府は、本震災が国の経済及び公共の福祉に重大な影響を及ぼすものであると判断し、地震発生後直ちに、災害対策基本法に基づく災害緊急事態を布告した。
2. 政府は、災害対応機能を強化するため、行政刷新を担当する大臣を廃止し、同時に節電啓発を担当する大臣を設置した。
3. 政府は、被災者生活支援特別対策本部を設置したが、同本部の下の連絡会議には、政治主導の方針により各府省の事務次官の参加を認めないこととした。
4. 政府は、野党からも閣僚を起用する挙国一致内閣を設置し、震災対策を総合的に実施することを、3月末に与野党と合意した。
5. 政府は、復興に向けた青写真を描く東日本大震災復興構想会議を4月に設置・開催し、本年6月末を目途に第一次提言を取りまとめることとした。

平成23度 I 類B 採用試験教養問題正答

NO.	正答
1	4
2	5
3	5
4	3
5	4
6	5
7	5
8	4
9	5
10	4
11	3
12	4
13	2
14	3
15	3
16	1
17	4
18	1
19	2
20	5
21	5
22	5
23	4
24	3
25	5
26	4
27	3
28	4
29	4
30	1
31	3
32	1
33	1
34	3
35	2
36	3
37	1
38	4
39	1
40	5